

東海市 鎌ヶ谷池 ハザードマップ



地震、大雨等の災害時に 安全に避難するためには

- ①お住まい、あるいはお勤めの地区の洪水による浸水の危険性を確認しましょう
- ②避難する場所や方法を家族や事務所ごとに相談して確認しておきましょう
- ③避難する判断は地区によって異なりますので、入手すべき情報を確認しておきましょう

	広域避難場所(広場)	
	横須賀高等学校 グラウンド	
	横須賀中学校 グラウンド	
	中ノ池公園	
	加木屋小学校 グラウンド	
	拠点避難所(施設)	
	横須賀中学校 体育館	TEL 32-2241
	横須賀高等学校 体育館	TEL 32-1278
	加木屋小学校 体育館	TEL 32-2207
	加木屋中学校 体育館	TEL 34-3405
	東海南高等学校 体育館	TEL 34-3811

	避難可能箇所(発災直後は開設しません)	
	養父保育園	TEL 32-0312
	加木屋市民館	TEL 32-7880
	加木屋保育園	TEL 32-1033
	加木屋児童館	TEL 34-3406

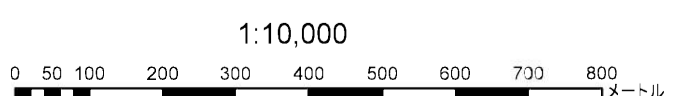
凡例
簡易氾濫解析結果

最大水深

	0m~0.2m
	0.2m~0.5m
	0.5m~1.0m
	1.0m~2.0m
	2.0m~3.0m
	3.0m~5.0m
	5.0m以上

凡例

	広域避難場所(広場)
	拠点避難所(施設)
	避難可能箇所
	がけ崩れ等危険箇所・土砂災害警戒区域
	県道・市道等
	鉄道



地図の浸水区域および浸水深は、地震によってため池の堤体が満水状態(余水吐高)で決壊し、すべての貯水量が流出する状況を想定しています。
 なお、堤防決壊箇所は最も決壊の恐れがあると考えられる箇所を想定しています。流出した水は流れきると考えておりますが、地震の状況によって、決壊の箇所などの状況も異なりますので、浸水区域および浸水深が想定と異なる場合があります。

